
都市空間デザインについて

【目次】

- 1. 駅周辺地域の目指す将来像 1
- 2. 都市空間デザインの基本的な考え方 2
- 3. 都市空間別の紹介 3
- 4. 出会（であい）の景（けい）＜アメニティ軸＞ 4
- 5. 木立（こだち）の景（けい）＜森のみち＞ 9
- 6. 水辺（みずべ）の景（けい）＜水辺の小径＞ 12
- 7. 熊本駅舎構造 15
- 8. 駅舎のデザインに関するコンセプト 16
- 9. 駅舎のデザインについて 17

熊本駅周辺地域の将来像～熊本駅周辺地区将来ビジョン（H17.3：熊本県）

まちづくりの理念

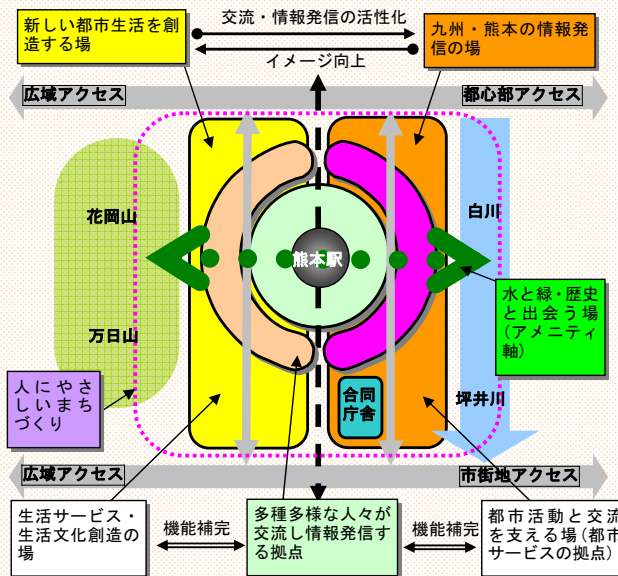
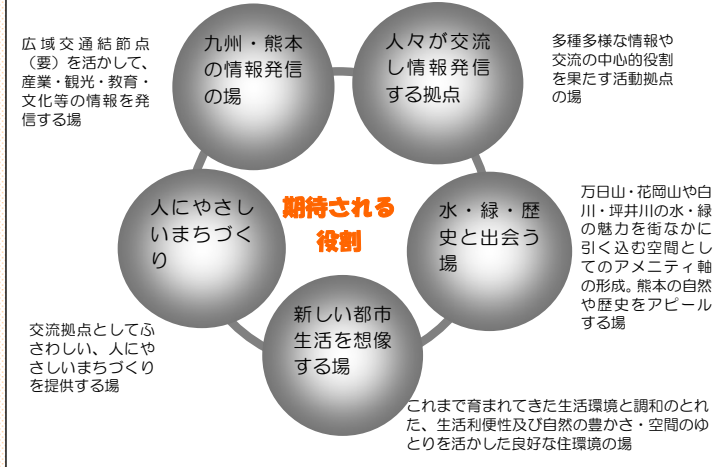
- 出会いとふれあいのあるまちづくり
- 人にやさしく利便性の高いまちづくり
- 水と緑の自然や歴史性を活かしたまちづくり

まちづくりのテーマ

人・文化・自然と出会う くまもと・交流舞台
(パーク・ステーション)

- 熊本駅周辺地区に集う人々が九州・熊本の魅力と個性を素材とした情報発信と交流を行う「交流舞台」の形成
- 人々が情報交換や交流したり休憩できる場所（まちにとっての広場や公園）であり新幹線駅と一体となった交流舞台としての『パーク・ステーション』づくり

期待される役割とまちづくりの方向性



■ 都市空間デザインの基本的な考え方

駅として使いやすく、公園として居心地良く、街として住みやすい 熊本に育まれた文化に根ざした都市空間

古より熊本に育まれた文化「簡易・善良・素朴の精神」に根ざしたまちづくりを目指して、過度に華々しい開発を競うのではなく、風土や自然環境に配慮すると共に、個々の空間が互いに協調し、人や自然にやさしいまとまりを備える、環境の世紀にふさわしい新たな熊本・都市空間を創出する。

基本的な考え方を実現する3つの要素

空間

- ・ 相互の施設や機能が連携する、トータルデザインの都市空間
- ・ 歴史、風土、環境資源を活かし、快適性を備えた都市空間
- ・ 利便性や回遊性と共に、まとまりや一体感をもつ都市空間
- ・ 環境と人、公共空間と民有空間、それぞれが協調する都市空間

ひと

- ・ 使い勝手が良く、わかりやすい、人にやさしい都市空間
- ・ 街全体が駅として、心地良く活動できる都市空間
- ・ ひとと自然が共存し、相互にやさしい都市空間
- ・ 「おもてなしの心」が感じられる都市空間

時間

- ・ 森のように成長し、時とともに親しみを増す都市空間
- ・ 時の積み重ねが街を育み、百年経ても新しさを感じる都市空間
- ・ 市民、地域、行政が一体となってつくり、時と共に更新する持続可能な都市空間

大切にしたい熊本の都市環境



熊本城周辺の緑



市街地の森



北岡神社のご神木



白川から花岡山へ望む広々とした空



白川から都心部を望む緑豊かな親水空間



市街地のにぎわい

3. 都市空間別の紹介

1. 出会いの景 (アメニティ軸)

にぎわい豊かな森と水の
シンボリックな空間



大切にする主な構成要素

- ・道路…駅前広場（東口・西口）
- ・道路…熊本駅新外線
- ・道路…熊本駅西口線
- ・道路…大きな隅切り（交流広場）
- ・道路…春日橋
- ・河川…水辺の広場
- ・河川…石塘、石塘堰
- ・道路…東のゲート
- ・道路…西のゲート
- ・道路付属…ペDESTリアンデッキ
- ・道路付属…市電電停施設
- ・鉄道…熊本駅舎
- ・沿道敷地…東A地区（建物・外構）
- ・沿道敷地…その他沿道建物と外構

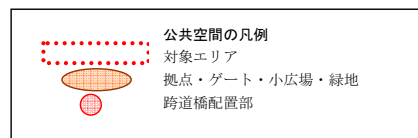
2. 木立の景 (森のみち)

美しい熊本の緑に包まれた
市電が走る空間



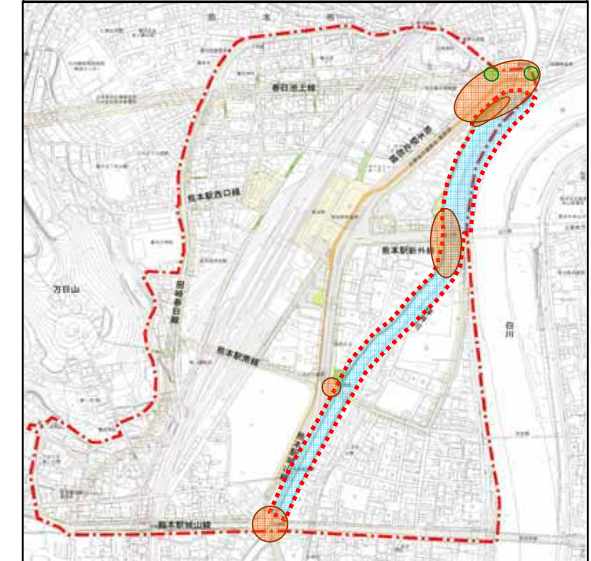
大切にする主な構成要素

- ・道路…熊本駅北部線
- ・道路…熊本駅城山線（南北方向）
- ・道路…祇園橋周辺：北のゲート・北の回遊拠点
- ・道路…三崎橋周辺：南の回遊拠点
- ・道路…田崎橋周辺：南のゲート
- ・道路…二本木緑地
- ・道路付属…合同庁舎脇電停施設
- ・沿道敷地…合同庁舎 建物・外構
- ・沿道敷地…その他沿道建物と外構



3. 水辺の景 (水辺の小径)

心地よい水辺
うるおいの空間



大切にする主な構成要素

- ・河川…白川 坪井川
- ・河川…水辺の広場
- ・河川…水辺の小径
- ・河川…石塘、石塘堰
- ・道路…背割堤上の歩行者専用道路
- ・道路…春日橋
- ・道路…熊本駅城山線（坪井川に沿う部分）
- ・道路…祇園橋周辺：北のゲート・北の回遊拠点
- ・道路…三崎橋周辺：南の回遊拠点
- ・道路…田崎橋周辺：南のゲート
- ・道路…東のゲート
- ・沿道敷地…その他沿道建物と外構

4. 出会いの景〈アメニティ軸〉～にぎわい豊かな 森と水の シンボリックな空間～

(1) コンセプト

豊かな緑 万日山へつながる軸

四季の移ろい、明快なビスタの眺めを備えた空間
駅前広場やホームから万日山、花岡山の緑を眺める
軸線

にぎわいのメインストリート

コンコース内から電停や広場を眺める軸線
ホーム ↔ コンコース ↔ 広場

期待
半屋内感

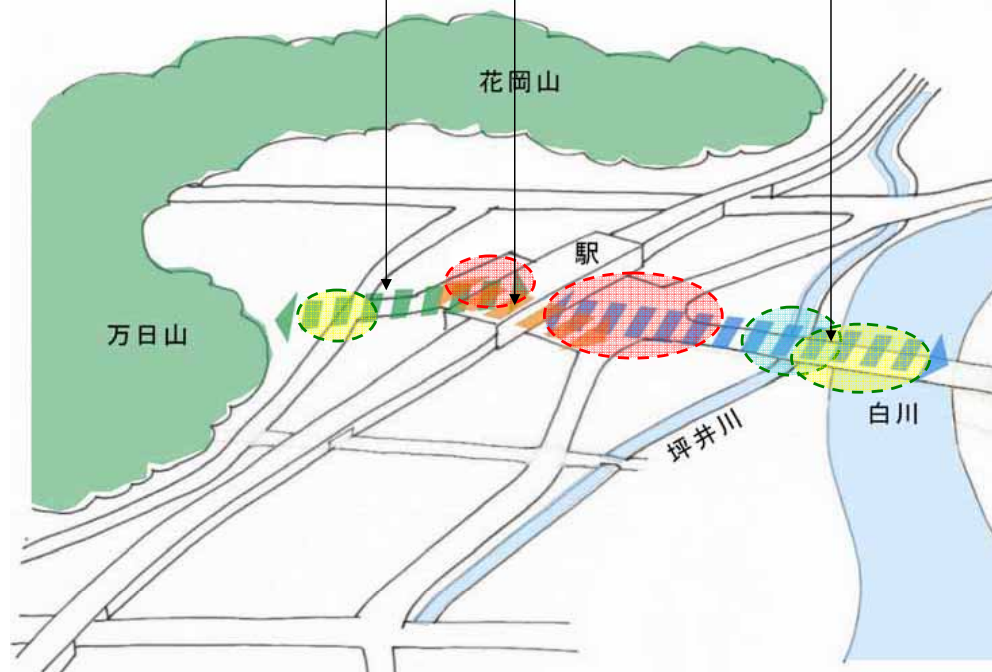
落ち着き
包まれ感

躍動
開放感

にぎわいからうるおいへとつづく軸

駅前の「にぎわい」から水辺の「うるおい」へと移行する主要な動線
熊本らしさを醸し出す、大切な空間

- ・公園のようなまとまりの感じられる豊かな緑、様々な形態の緑を基盤とした空間を形成する。
- ・道路と沿道施設とが一体となって、にぎわいやうるおいの空間を構成すると共に、歩行空間の広がり形成する。
- ・昼も夜も安全安心な空間を構成する。

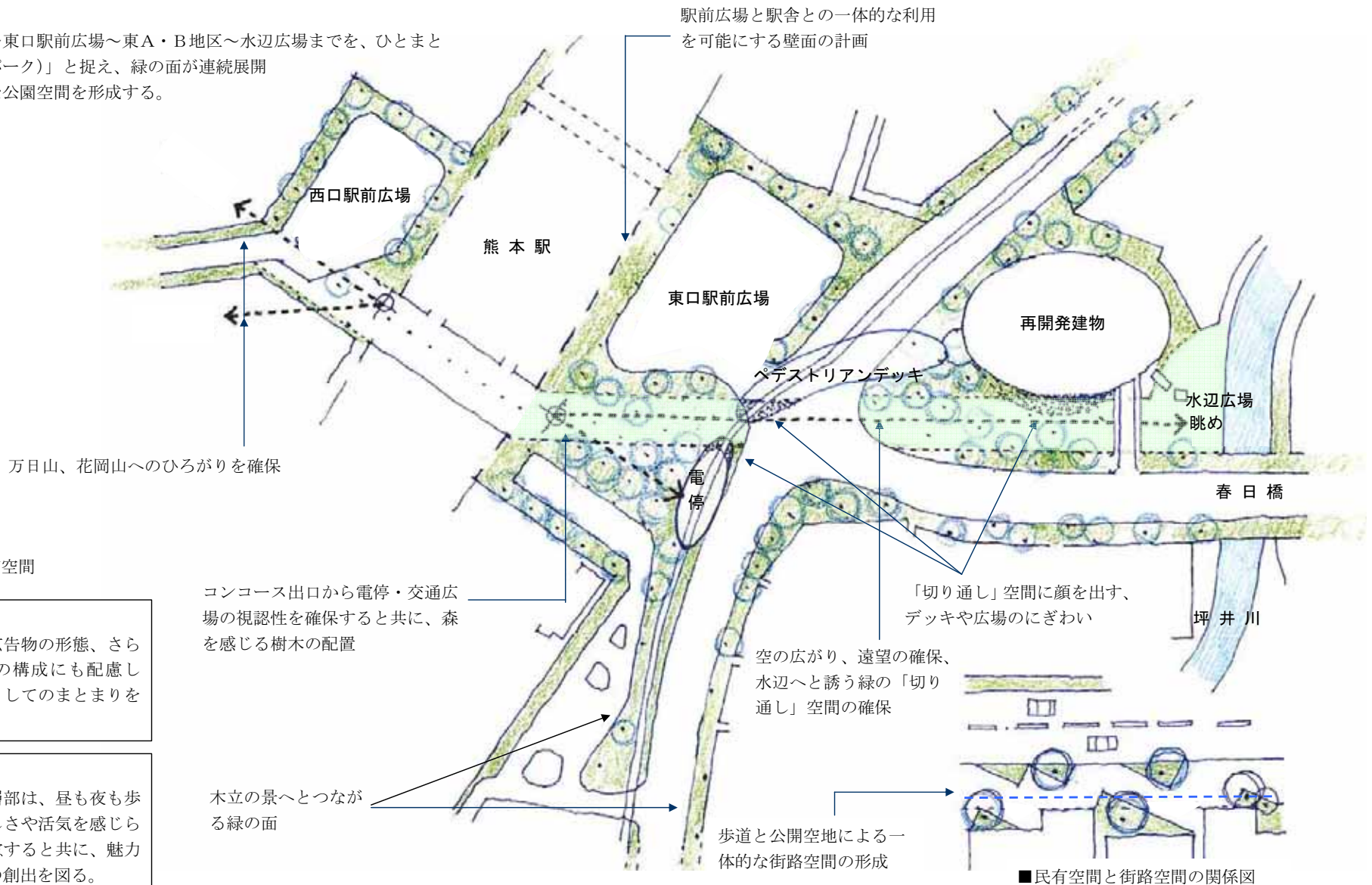


- ・駅から水辺広場へと導く明快な方向性を形成する。
- ・周辺の山並みを眺められ、地域の地勢が感じられる場を形成する。
- ・万日山や花岡山の緑、坪井川や白川の水辺のうるおい等、周辺環境との一体性が心地よく感じられる空間を構成する。

(2) 空間の考え方

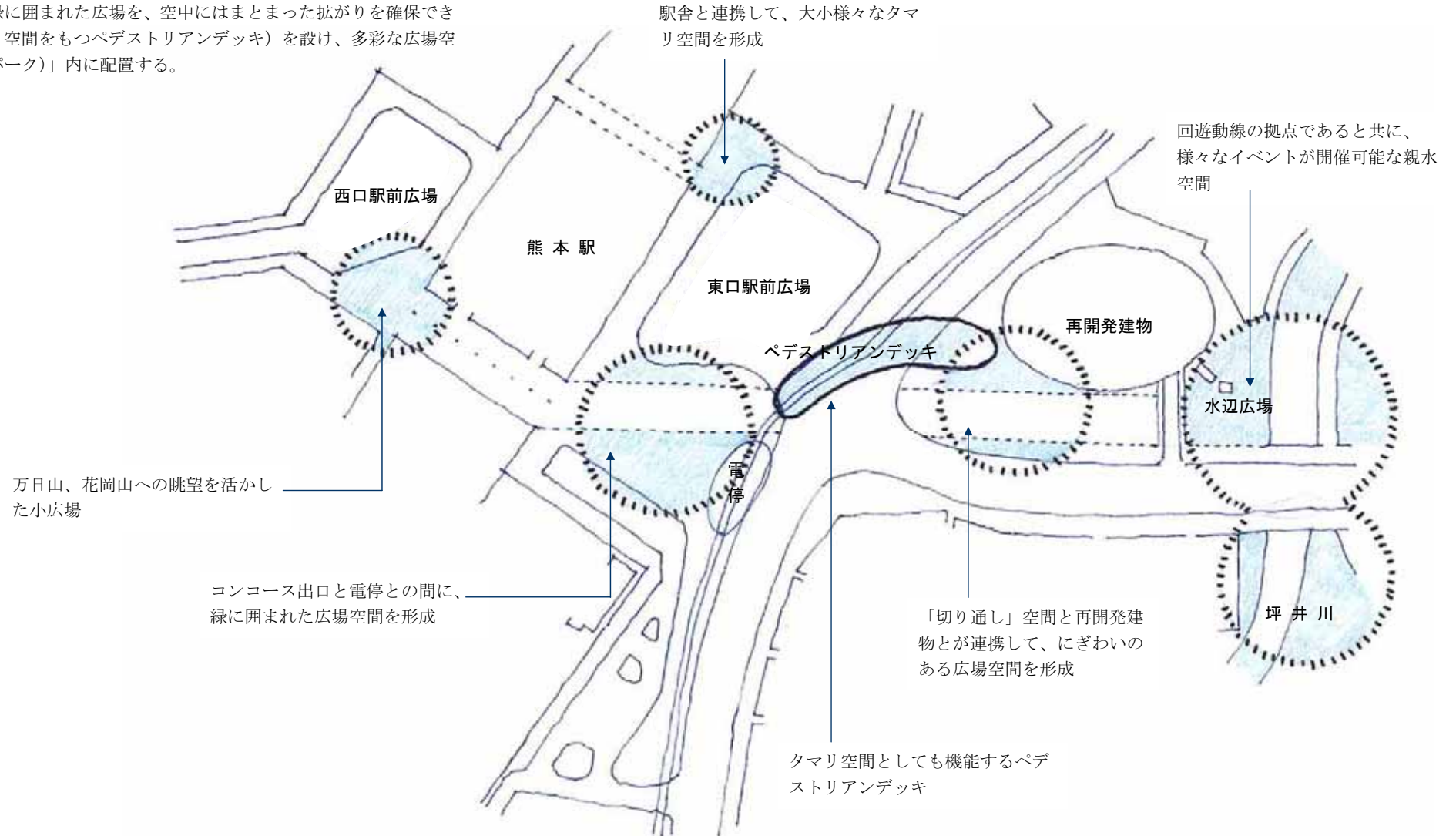
■ 緑について

西口駅前広場～東口駅前広場～東A・B地区～水辺広場までを、ひとまとまりの「公園（パーク）」と捉え、緑の面が連続展開する、自然豊かな公園空間を形成する。



■ タマリ空間について

地上部には緑に囲まれた広場を、空中にはまとまった広がり確保できる広場（タマリ空間をもつペDESTリアンデッキ）を設け、多彩な広場空間を「公園（パーク）」内に配置する。



■ 人の動きについて

電車、市電、バス、タクシー、一般車等、すべての交通機関の相互乗換えがしやすい機能性を実現する。

また、再開発建物や水辺広場へ、自然に導くアクセス可能なペDESTリアンデッキを設置する。

